

7月28日(月)
10:20~16:30
京都テルサ

令和 7 年度社会福祉専門セミナーⅣ

対人援助の基本姿勢・相談面接技術セミナー

事例検討編

主催 京都府福祉人材・研修センター

この研修は、きょうと福祉人材育成認証制度の支援メニューです



1. 開催のねらい・受講対象

社会福祉サービス従事者にとって、ソーシャルワーカーとしての専門的な社会福祉援助技術を身につけることは、利用者に質の高い援助をするために必要不可欠なことです。

本セミナーは、**指導的立場やスーパーバイザー的な役割を持つ職員向けに職員育成に役立つ事例検討の方法について学び、利用者支援に役立つスキルを身につけること**を目的に開催します。

こんな方にオススメ！

- 事例検討の方法や大切な視点を学びたい方
- 事例検討を職員育成に活かしたい方

2. 開催日程

日時	会場	定員
7月28日(月)10:20~16:30	京都テルサ 東館3階 D 会議室	30 名

※事例検討の効果を高めるため少人数参集での開催予定です。

※基礎知識習得編は、8月8日(金)に開催予定です。

3. プログラム (予定)

10:20~10:30	開会あいさつ・オリエンテーション
10:30~16:30 (うち 1 時間昼休憩)	【講義・演習】事例検討の価値や知識等の基本について ・事例検討は何のために行うのか ・個人情報の取り扱いについて ・事前課題を用い、事例検討を行う際の視点や方法を学ぶ(演習)等

※事前課題の提出について 受講にあたり事前課題として事例作成に取り組んでいただきます。受講決定の際に案内を同封しますので期日までに提出をお願いいたします。提出がない場合、受講をお断りすることがあります。

5. 講師

同志社大学 社会学部社会福祉学科 教授 野村 裕美 氏

研究キーワード:ソーシャルワークにおけるコンピテンス研究(アルコール依存症回復支援を手がかりに)

ケースメソッド

著書:「ビネットとケースメソッドで築く学びの共同体」上野谷加代子他編著『共生社会創造におけるソーシャルワークの役割ー地域福祉実践の挑戦』(ミネルヴァ書房,2020 年)、「ビネットを活用した事例学習の試みー地域を基盤に活動するソーシャルワーカーの思考過程に焦点をあてた取組ー」『評論社会科学』131 号(2019 年)

所属学会:日本社会福祉学会、日本保健医療社会福祉学会、日本地域福祉学会、日本アルコール関連問題学会他



6.受講料 受講生1名につき 1,000円

受講決定通知に同封する払込取扱票にてお支払いください。払込手数料はご負担願います。

※この研修は非課税です。

7. 申込方法等

(1)申込フォーム(<https://forms.gle/Uy6JYSPvLFtcfNVHA>)より

6月6日(金)17時までにお申し込みください。

(「京都府社会福祉協議会」ホームページ「募集中の研修」、
または右の二次元コードからもお申込み可能です。)

(2)定員超過のお申し込みがあった場合には、抽選で参加者を選定いたします。受講の可否については、6月16日(月)頃に文書にて通知を発送いたします。6月23日(月)になっても通知が届かない場合は、下記問い合わせ先にご連絡をお願いいたします。

(3)受講料の支払は、受講決定通知書に同封する「ゆうちょ銀行・払込取扱票」により払込手数料ご負担の上、お払込をお願いします。なお、受講の事前取消しや当日の欠席の場合でも、受講料等はお返しいたしますので予め御了承願います。

(4)写真・動画の撮影について・・・本会の広報活動の一環として、ツイッターやインスタグラムなどのSNSを運用しています。本研修についても写真や動画を撮影し、それらをSNSで公開する場合があります。写真や動画の撮影に同意されない場合は、申込フォームの該当欄に☒をお入れください。おひとりでも承諾いただけない場合は、撮影を行いません。



8. 会場地図

【京都テルサ】

京都市南区東九条下殿田町 70 番地

TEL 075-692-3400

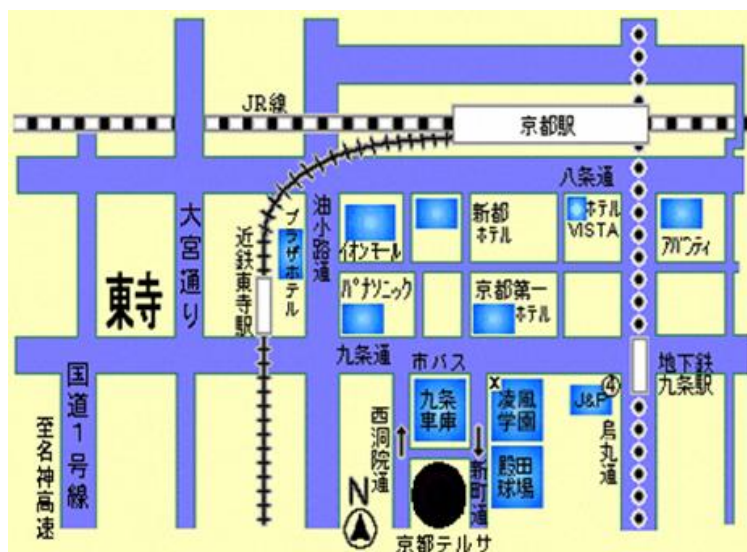
【会場アクセス】

JR京都駅(八条口西口)から南へ徒歩約15分

近鉄東寺駅から東へ徒歩約 5 分

地下鉄九条駅 4 番出口から西へ徒歩約 5 分

市バス九条車庫南へすぐ



できる限り公共機関を御利用ください

本講座に関するお問合せ先 **京都府社会福祉協議会 福祉人材・研修センター(研修課 竹下)**

TEL:075-252-6296 FAX:075-252-6312

〒604-0874 京都市中京区竹屋町通烏丸東入清水町 375 ハートピア京都 地下1階